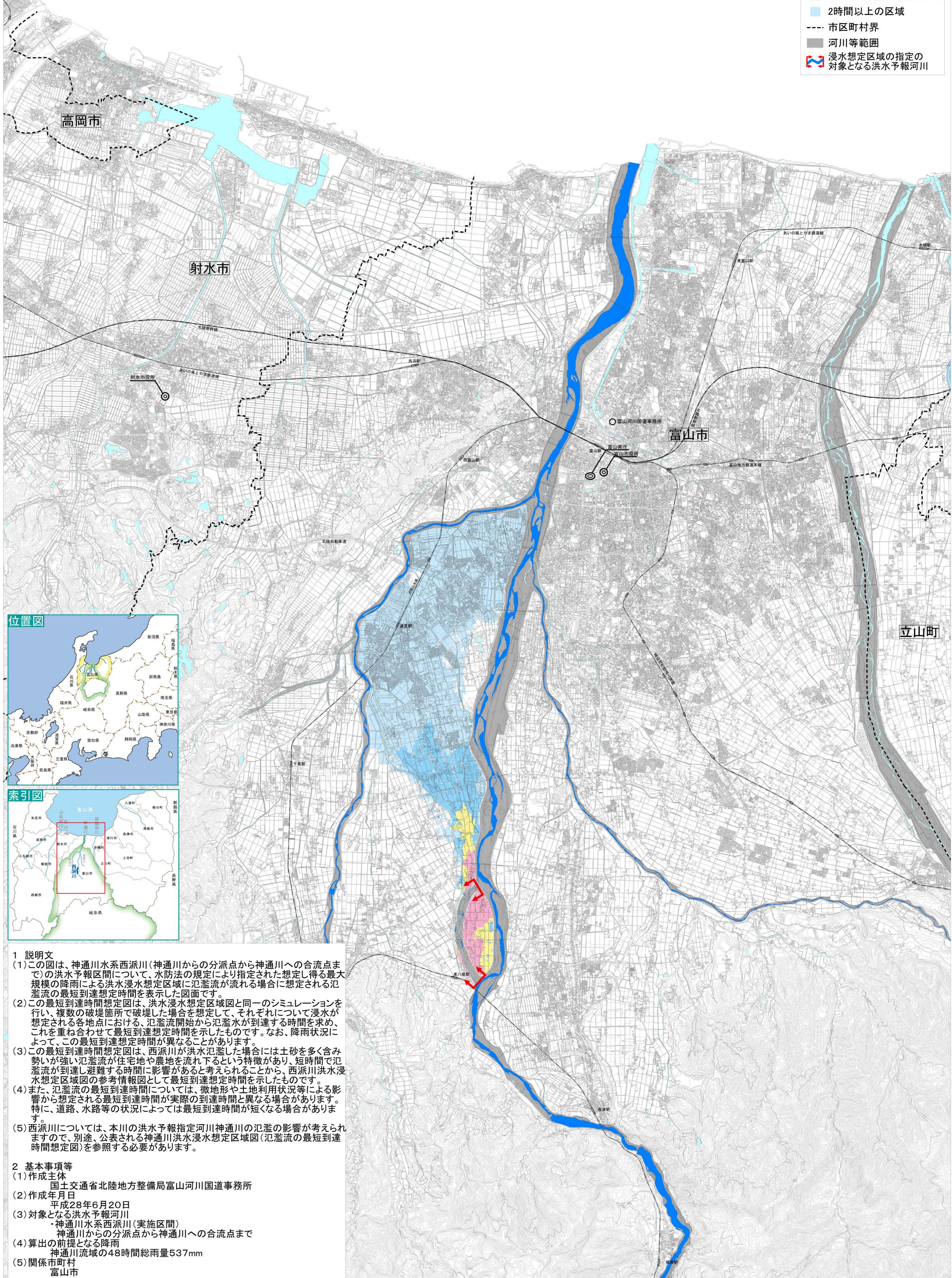


神通川水系西派川洪水浸水想定区域参考情報図 氾濫流の最短到達時間想定図(想定最大規模)



凡例

- 浸水した場合に想定される最短到達時間(ランク別)
- 30分未満の区域
 - 30分～1時間未満の区域
 - 1時間～2時間未満の区域
 - 2時間以上の区域
- 市区町村界
- 河川等範囲
- 対象となる洪水予報河川



1 説明文

- (1)この図は、神通川水系西派川(神通川からの分派点から神通川への合流点までの)洪水予報区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域に氾濫流が流れる場合に想定される氾濫流の最短到達時間とを表示した図面です。
- (2)この最短到達時間想定図は、洪水浸水想定区域図と同一のシミュレーションを行い、複数の破堤箇所で破堤した場合を想定して、それぞれについて浸水が想定される各地点における、氾濫流開始から氾濫水が到達する時間を求め、これを重ね合わせて最短到達想定時間を示したもののです。なお、降雨状況によって、この最短到達時間が異なることがあります。
- (3)この最短到達時間想定図は、西派川が洪水氾濫した場合には土砂を多く含み勢いが強い氾濫流が住宅地や農地を流れ下るという特徴があり、短時間で氾濫流が到達し避難する時間に影響があると考えられることから、西派川洪水浸水想定区域図の参考情報図として最短到達時間を示したものです。
- (4)また、氾濫流の最短到達時間については、微地形や土地利用状況等による影響から想定される最短到達時間が実際の到達時間と異なる場合があります。特に、道路、水路等の状況によっては最短到達時間が短くなる場合があります。
- (5)西派川については、本川の洪水予報指定河川神通川の氾濫の影響が考えられますので、別途、公表される神通川洪水浸水想定区域図(氾濫流の最短到達時間想定図)を参照する必要があります。

2 基本事項等

- (1)作成主体
国土交通省北陸地方整備局富山河川国道事務所
- (2)作成年月日
平成28年6月20日
- (3)対象となる洪水予報河川
・神通川水系西派川(実施区間)
　・神通川からの分派点から神通川への合流点まで
- (4)算出の前提となる降雨
　神通川流域の48時間総雨量537mm
- (5)関係市町村
　富山市